も知れない、故に此等の。幸節に橿府諮詢奏談手續きを採る 十五日 田中館根は午前課とも思はれる節が有り。に職し政府は、天皇陛下の脇西行が、 医職し政府は、天皇陛下の脇西行が

十五日四時間は午前

平を求めた 一家鐡道問題、京奉線車輛問題商議のため自身又は代表の至急來蒙鐡道問題、京奉線車輛問題商議のため自身又は代表の至急來

孫氏から學良氏に招電

廣西派と馮、

于唐氏

諮詢手續は

陛下の還幸後か

滿蒙鐵道問題商議

不戦條約問題に就て

首相以下關係者意見交換

印刷一般

路日社印制的

滅蒙開發の 戶開放 平方針

民營實現難,評議員會設置理由 山本滿鐵社長縱橫談

される。 をはし二十月の行き前に御お談を見る で、間目も意見の一致を見る に至らず健って最初の方針の姓。 十七日の閣議に附して最後の決定。 をはし二十月の行き前に御お談奏。 をはし二十月の行き前に御お談奏。 をはし二十月の行き前に御お談奏。

後郎ち六月被め都識紫潔するに大、體決せりと端の手續きを採らず、陛下の還等

拓殖省の設置は

朝鮮に最も必要

朝鮮側運動者朴氏ら數氏の

大クサ を 等不思議はない、日本内地の資 等不思議はない、日本内地の資 の支那の資本を入れ更

鴨綠江岸築港問題

歸鮮に際し首相言明

の論告又は訓示を發する方針で民地扱をなすものにあらざる旨理大臣の名を以て朝鮮に對し植

所ら京阪地方を巡遊して28、六月九 日本下の開發朝鮮に向ひ十日午後 七時四十分京城着、十一、二兩日 京城都在、十三日午後八時京城後 明日午後二時奉天着の上、約二 中四日午後二時奉天着の上、約二 中四日に宣り満洲各地より支那の福 野地を観察し六月5世紀が一日中後

に向ふ豫定である 満鐵方面で

大連操觚界で も歡迎會

滿鐵々道部 て出酸することになろうと 満鐵社員へ 新福音 戦闘艦のため兩三日遅れ

横鏡社會課にて管理せる住宅供給 今年中には緩和 現在の住宅難が

高玉祥討伐車を警問する気後州に向ふこと、なつたと説を爲し自ら陣頭に立つて馮を討伐する決心を明かにしたが、國民政府側の背息に依れば勝氏は北京の一般を爲し自ら陣頭に立つて馮を討伐する決心を明かにしたが、國民政府側の背息に依れば勝氏は北京 石氏あす徐州

當地飛行場で開かれた中央軍官學校

ことなし。

派秘密軍事會議で 行動開始に決定す

るに熟定し谷部職に参照命令を下すこととなった、一が蔣介石氏は唐生智氏の行動疑はしき、「南京十五日登電」蔣代程氏は闘錦山氏の登談長朱龗光氏を辿った秘密館職の結果によく、馮玉群氏討使の機械的軍事行動を収 ものありこし唐氏の來京を求め其の部隊を何世濬氏に移管せし

馬兩派衝突の場合には馮玉祥軍に好意ある援助をなし閻錫山又は張學良の對馮軍事一、唐生智は汪兆銘との關係で馮玉祥と連絡し任兆銘が瞬國して立てば勿論反蔣介石軍事行動を起すべく若し之れなくとも蔣、

が蔣介石援助のため關內に出兵するときは于學忠は進んで其の任に當り唐

一派に不満なる元老組と連絡し襲災運動

に歸せしめ目下南昌より韶陽に向け進軍中の第四郎が詔聞到清後は廣西軍と連絡する一、目下潼陽に在る最赘金は馮玉群と打合せの結果現在の第四師へ長總培南は病氣の理由で辭職外遊し第四師は再び張婺全直屬べく左の旣轄が出來たと云はる

提携密約完全に成立

長 長

部滿 社滿 鐵 料 日 長道 長午

宇佐美寛爾 山 崎 猛

顧班

滿歲 ~ 道部營業課旅客係主

繩田

養造

貝塚

班

問長競

南滿電氣會社支配人 蔣鐵《道部大連鐵道事務所長蔣鐵《道部涉外課長 伊泽 際運輸常務 平篠田原 羽田 驥

稱洲日報編輯局長 白米高 井野橋 龜豐 仁郎男 公司

伊澤 道雄

藤井 啓輔 北十 北十

滿洲日報地方部長 白

班選手(滿洲日報記者) 大連支部長 ま 武田 能千勢田 平野 博三

散宿料

唄

秋の色種(遺牧)

坂寺(武枚)

本大隅太

南部坂雪の別れ

田祭(散故)

一正學

馬雷 新 所 所 作 歌 子 歌

製山山浦山 木田 美芳 智芳 他 滿

の鯉、条山子

夜

廻

三谷治、两岡光男、山崎知計、 一日與此、有馬邊吉、寺本春男 一日與此、有馬邊吉、寺本春男 一日與此、有馬邊吉、寺本春男 一日與此、有馬邊吉、寺本春男 一日與此、有馬邊吉、寺本春男 一日與此、有馬邊吉、寺本春男 一日與此、有馬邊吉、寺本春男 一日與此、有馬邊吉、寺本春男

本井上鞍太郎氏(會計檢否院檢本井上鞍太郎氏(會計檢否院檢

上州小

紅野口雨情作議 (日活映画) 東京 (日活映画) 東京 (日活映画) 東京 (中進画) 中の小唄)

活管核樂

千

死を決して出陣の 觀 1/1 衝突の 觀

本場

同同大鳴同同下出校 中土・金川上を 中土・金川上を 大島 中土・金川上 大き

湖 門 州 上 誠 坊

小二 三

★だ理想の娘を脱せずといふの門戸開放は美を論ざ。但民奮は 死傷者の無い戦争だから執大したといへは勇ましい限りであるが

浪花節 行

我等の軍隊の歌

昇黒内敬三作歌

朝

日本ピクター

0

名曲 ンスレコード 洋 管絃樂、 魩 0 山 宗 俊

解直高大お河 外 次 ま内 繋説郎木膳き山

市長問題の解決を補鑑計長に維

で行つたのか。

滅失いないである。

天氣豫報

日本ビクタ レコード株式會社 以上新譜數十枚 聲樂、



長谷部貫一順生

番目試聴後のレコード抽 敷島町背年會館 一六月新譜試聽會 內

船を出

力端から

米國ツ

ントリオール十五日發電

理で來滿

安藤中將が代

理不盡な取締り 塘沽における支那兵

客の談によると同船が大連より境路一日たる十六日は左の如く米野で大日天津より入港した長平丸船 杯職アメリカゾーンは抽籤の結果 に乗続して来た、しかるに同船 (加奈陀) (米投稿した際、恰度芝罘におい 加奈陀シングル酸と決すと対象すのため微鏡された永利號が クレキューア對ヴアンドの計画の (加奈陀) (米 陀) (米)

ら底に埋不盡な収締振りを設 関る脱重で邦船の乗客に對し 関る脱重で邦船の乗客に對し ではたに上陸せしむるであらう

關西行幸 御豫定を御變更 京阪地方にベスト發生で けふ宮內省から發表

瀆職

小崗子署長らを

りとしてゐた。

りとしてゐた、傳へられる

我國では珍らり 大規模の能率調査 一年間、社員三萬數千人に對して 満鐵が愈よ施行

であらうと期待されてゐる、尚林ンベイを送しシンガボール、香港の日本野船チャーター船標洋的な組織と統制の一大刷新を置す 【大阪特電十六日数】四月五日ボ上藤を継て去る十二日大阪に入めの上は健衆外部から鬼角の批評のの上は健衆外部から鬼角の批評のの上は健衆外部から鬼角の批評のの上は健衆外部から鬼角の批評のの上は健衆外部から鬼角の批評のの上は健衆外部から鬼角の批評のの上は健衆外部から鬼角の批評のの上は健衆外部から鬼角の批評のの上は健衆外部から鬼角の批評のの上はとであるからセンサス完了。 ボンベイか ら大阪入港数千人により一々適性観査を施する。 ヘスト疑似菌

云ふのである

六十三の老母

當辨おの晝いし樂

何しろ

審査を受くべき

(答)その通りです (答)その通りです

が生校林松ふけ 足遠に園公央中

(答)この間は豫定線に入つて居 ◆にはなりますまい(蓋平見田生)

午前九時五十三

0

で他ですは

大房身柳樹屯間は無論問題に

(答)現在のところ變更は發表されてゐませんが或は競爭中に變更されるかも判りません、そこが興味の伴ふところですが興味の伴ふところです。

驛傳競爭の栞

大連市沙河口黄金町一五幡師青山店館として配めてゐる響の長男歌大連市沙河口黄金町一五幡師青山店館として高いと十六日大塚でを提出した、青町屋は大連市沙河口黄金町一五幡師青山は一月はたけ、要するに消息のないの方法院被祭局に強職逃に暫迫の告って來た、要するに消息のないの方法院被祭局に強職逃に暫迫の告って來た、要するに消息のないの方法院被祭局に強職逃に暫迫の告って來た、要するに消息のないの方法院被祭局に強職逃に暫迫の告って來た、要するに消息のないの方法院被祭局に強職逃に暫迫の告って來た、要するに消息のないの方法院被祭局に強職逃に暫迫の告って來た、要するに消息のないの方法院被祭局に強職逃に暫迫の告って來た、要するに消息のないの方法院被祭局に強職追したが、被告、書に開業風を提出した。告訴人務野谷信順は署長として市とではなからうか、充分捜査の上、告訴人務野谷信順は署長として市下さいと云ふのである。 へ逮捕引致し三日間不送拘禁したその他來院中の支那人に暴行を加 調剤の薬品を押枚 秘密を守る義務ある診療簿を脅迫して関係の開業を風止し 沙河口の青山醫師が





アルトラフラット (極 薄)サー石ス 金八十五圓 ラ(准極薄)十八石入 ラ(准極薄)十八石入 金八十五圓

 \Box

其他全國知名藥店にあり 大連浪速町日本愛葉會社

田山

良

伯

番號を組合はすれば抽籤券と引換車 東・亞 煙草 抽一籤券 東亜煙

昭和四年五月

名談書換ヲ停止ス 昭和四年五月十六日 将岸に移轉し本日より業務を開始したり 大連魚市場は昨十五日信濃町より乃木町 株式名義書換停止公告

關東州水產會

大連工業株式會社

魚市場移轉公告

脅迫で訴ふ 大き支機はぬのみかあまつさへ親か子して焼売や機棒を以て取り飛ばたし治機二週間の傷を興へたので劉・大き支機はぬのみかあまつさへ親 河口署に告訴した 速海留二十九日に處せられた 大連市岩狭町(越後BB用) 電話七五七五首 今……十五日常地の病院に突然凝 一般起り壁物を世襲したに突然凝 死者七十五を出し、負傷者百名 に離する見込み、爆酸はエック に離する見込み、爆酸はエック に離する見込み、爆酸はエック 動船の ドルミー 類似作品を膝下に踏へて誇大宣映絕對他社作品に見られざ映絕對他社作品に見られざ 日活。军和 C 御 魔 K 成 超特作品 大村洋行へ 科眼院醫場馬 良 花環 视圖明 30-ADSE 富る 講談界に最高權威者 後援 紫龍會 内 田東京特撰名人會來る ▼絶對日延なし▲ ノハシシの頭痛につ 十七日より二日間 世球の講金語名 は該川 講 医語 老界 節劇 神 佳 柴 金 神 佳 柴 金 意 意 題 五 十 錢 神 本 嘉 田 開刊時產 一日より大公開の 一古を御覧に た田活の浪速館

邦船乘客にすら

張軍敗兵上陸出來ず立往生

岩つの文化では

場は一般と

けざ、勇まし 初の魚糶り 新築の乃木町市場で

政記、旗昌は芝罘、龍口寄港を中止

八氣漸く民心を離る

(加奈陀) (米)

年軍が徴發

大連進坂町八六本院が沿った本族が大連進坂町八六本院が沿った大連進坂町八六本院が沿った町は一大連進坂町八六本院が沿った町は一大連進坂町八六本院が沿った大連進坂町八六本院が沿った大連進坂町八六本院が沿った大連進坂町八六本院が沿った大連をあった大連をあった大連をあった大連をあった大連をあった大連をあった大連をあった大連をあった大連をあった大連をあった大連をあった大連をあった大連をあった。 定した。同船は日下納戸港阪沿中 他人の身代金 を飲み果す

に病腸胃性慢 の朝明でんの晩今 意注御に体容

室案診男岩 室案診科保

上海標金 三六五兩五

=

T

からいます。

百

連體

by

("

1

(E)

であるが来月邊から之等の一寸も取り管架細則變更について認った近く認可の見込であると た動であるが来月邊から之等の一寸も取り管架細則變更について認っ近く認可の見込であると に動きあるが来月邊から之等の一寸も取り管架細則變更について認っ近く認可の見込であると に対していて認った近く認可の見込であると に対していて認った近く認可の見込であると 大連商職工業部はさきに委員會を 綿糸の定期上場 近し認可の見込み

を四下衛、開駅、公主領等の近 ・ 大きに継送したのみであるが輸送順数の ・ 大きに継送の結果と官部係の買占め貨 ・ 大きに継送の結果と官部係の買占め貨 商筋の買占 もあるが主として特産 物と保有して容易に手良の爲め先高を見越し 建築規則の

減少の理的は石炭の減

改正要望 開東廳當局へ大連商議から

分離にない。 た に は に は に は に は に は に は に は に は に は い 八月三十一 に ま い 八月三十一 に ま で 二 か 月間 中央試験所に 於て 深 催され が る こと、 なった が 講覧生は 現 放査 で た 十 五名で あると · 檢查一等 同上 ▼ 同上 ▼

特別の際の注文に 號





口口 况

11月20日 11月2日 11月2 十十九八七六五

きして活躍の監で、脚中の監で人間の は情報の監で、脚中の監で人間の は情報の監で、脚中の監で人間の は情報の監で、脚中の監で人間の は情報の監で、脚中の監で人間の は情報の監で、脚中の監で人間の

『哈爾賓鼓』日本商業會議所では

北滿經濟說明

近距離輸送が

満鐵減收の原因

降雨埠頭荷間へもその一因

谷秀氏の話を聞

前途は悲觀を要せぬ

黒田次官に

十一間八十

本 今朝大新は一周安新市 本安値の対科よりみて腰入深き が関南の世界であった。 一大路の東京社会で新豆銭砂も意外に置いても叩き得ず自然場面の知さは飽くまで獨立 長い間下げ続けた相場だから此 では関本の最近版であった。 長い間下げ続けた相場だから此 では関をみて過れていても叩き得ず自然場面の割合 に手堅き商駅を示してあるるだ に手堅き商駅を示して表現である。 では関本で過れて限入深き が四間の材料よりみて腰入深き

一

哈· 長· 爾· 賽·

111113

大連市三河町十八 小大震 月市 町府 対入し 監 功 德

●詳細說明 書無代送呈

◆其他霊學選派 本會獨特の心態療法は 維病根治、悪癖矯正、個 維病根治、悪癖矯正、個 維病根治、悪癖矯正、個 を人は至急本會に入會してその偉大なる體術の かあれよ」

糕

は、
中では、
中

青十六の九安と低落を告げたが地 場無關心で保合関散裡に散會した 月三十七錢、九、十月三十六錢、七、八 月三十七錢、九、十月三十六錢、七、八 月三十七錢、九、十月三十六錢、七、八 中月三十五錢八厘見雷であつた 編糸布(保合) 米棉、印棉保合 大阪三品亦平凡を報じて當市も氣 要粉(出來不申)

近年日本における人造絹糸の設達は洵に目覧しいものがある、一時歐米の製品に既倒されてゐたが関内産業浸達の主旨から輸出。 一番多く産出してゐるのは福井平る今年は支那に版路を擴めたから二千萬圓近くに達する見込である。

小豆は

松査特等 一四

八個九十二八個九十二八個五十二

滿洲

新麻袋に入れよ

日はお前の命の個人ちゃねエの

秀古 ◆ 恒例の日活春季特作品で池田富保の原

煖水衞其

房道生他

皆様の北田商會として大 いに迅速・丁寧・低策を 旨として勉强致します

翻命運代時 獄 地 惱 煩

田演の二十巻【來る二十日から浪速館

生物

「オイ!、お京姐さん!」

補鏡社會課の兄童慰安映畵は四月 の記述のようないである。

劇那支盗怪

が 様な事がなく 爽やかな 気が がなく 変やかな 気が がなく 変やかな 気が

沿線巡映日程

それはもう。

「なるべく人数の少い方が好いの「だから、何だと?」

兒童慰安映畵

多

(四)

富太 (240

爾郎 畵 作

學生映畵デー

中四日から金州を掘出した沿路が 本十六日吉 杯本十八日哈爾賓本 二十日蘇家屯本二十一、二、三 日安東本四日 原原城本 五日 島冠 山本七日昌岡本八日 密天 一十一日藤順 十一日藤順

名人會 『ザンパ』を上映 炎膜腹クマクロ肺

の理想的新治療薬にして神経 高、リウマチス、肩コリ、腰痛、リウマチス、肩コリ、腹膜炎等 の理想的新治療薬にして神経 の難症に簡單治療薬にして神経 の難症に簡單治療薬にして神経 の難症に簡單治療薬にして神経 のが難症に簡単治療薬にして神経 のが難症に簡単治療薬をり のが、腹膜炎等 の表別 のが、皮質 のが、皮質 のでする。 のが、皮質 のでする。 のが、皮質 のでする。 のが、皮質 のでする。 のが、皮質 のでする。 のが、皮質 のでする。 のでする。 のが、皮質 のでする。 のでする。 のが、皮質 のでする。 のでする。 のが、皮質 のでする。 のでする。 のが、 のでする。 のです。 のでする。 ので。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のです。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のです。 のでする。 のです。 のでです。 のでです。 のででする。 のでする。 のでする。 のでです。 のでです。 のでです。 のでです。 ので

百聞一見に不如論 より 證 據 一度御實感あれ!!

海上、 大型動部へ御申込あれば用瓶 と湿透療法の小冊子を翻送す 電感希望者は郵券十銭二枚封

医 斯 吉松先生發見

デイツクスの

に局部を刺戟し又怒跡により痔疾を常に便秘する者は便通の際硬便の爲 既に痔疾に罹つてる

60

種を計りこれを深防すべし。 は出血、 鮑裂を生じ症狀を悪化す。

東京市日本橘屬岩附町大阪市東區道修町大阪市東區道修町店

日より特殊公開

房十

市川百々之助一人四役主演

人學の キノ獨壇上現代劇 東鄉久義主旗

綠 授 褒 章

新傷合同總出演

結核の治療と豫防

| 名三總指揮|

サ浸透療

贵 画 혺 內

飲まずに

治る

いヨコ助 圣。 0

3 死

月

「はい、お供をいたします」 「え?から、「の話でえ? お京は、それだけで精 姐さん!」 さら言ふお京は、それだけで精 姐さん!」 こう言ふお京は、それだけで精 姐さん!」 おがは、かすかに類をゆるめたの解されて、おもはず顔をあからめと解されて、おもはず顔をあからめと の ブツリと言葉をきると、乙蔵、めといふお話しといふお話しといふお話し

あんじょうに呼が治まつてくれた一ある害、このお京さんを縁にして んるる害、このお京さんを縁にして んるるいといいには、もう、なうなつてん

んでエー」

「へえぶ、お京観さんも行くのか「それは、これからのお話」

來演に決定

愈よ明晩から

樂療治痛經神スチマウリ

代理店大高溪、丹平、小林、新社東

丁三日より公開

速

財 龍田 静枝主演 番組▲

病等大阪二二三七一·便長七三二十六 版市此花區吉野町一丁目

リサー

久米寶、高額 實 大學寶、高額 實

スメルヘ

一非风势的

E ET III

諸賢の御申込には全國小學校と警察官

無代贈

る▲「ジョーニ・髪を切れ」は 都合で健に上映中止になつた▲ が一般が完して背でいた。 が一般でして背でいた。 が一般でして背でいた。 が一般でして背でいた。 が一般である。

でもれ、お店の方は、お供しなで開設することに交話がいことになりませう」
おいことになりませう」
おいことになりません
ないません
ないません
ないません
ないません
ないません
ないません
ないません
ないました。
おいことになりません
ないません
ないました。
またるとにないません
ないまたる

胚芽米常食を力説せらる

四日より

上映

お寝みになる前に

ヘチマコロンをおっ

W

33

64

お目覚めの時

一舉三得 ▽經美榮 書明說

呈進(め獎の米芽胚)滅絕症氣脚

タク坊ちや 多るん

の行流大下目



本権は「セキステルペンアルコホル」を主成置とする結晶 粉末錠期にして胃に於て溶解せざるが故に胃腸障害。食

夜 御化 粗装 10 化批

新小大へチ 型積類マ 四三五コロ 十十十五銭銭銭



國學博士 阿部勝馬先生創製內服貨劑 (專賣特許六八二五三號)

松不振等の副作用なく服用至便なり。 包裝種類 五十烷入。百烷入

(著名薬店にあり) 場州投資元。東京市京橋區元獻密屋町一ノ四。共榮社廳品部

し同てる健すしめ

醫學博士

木

F

正

物語。伊頓部嚴與

空・かされ

新聞巡回病院

醫學博士

瀨

川

昌

世

宮内省 供他一般 開 州 共 他 一般

醫學博士

Ξ

浦

謹

之助

0

危機

〇少女風俗歴史大繪紫

少事映画樹報

のグラビヤ刷大寫真集 ・オフセット色刷大音集 見よー大刷新の 書報欄

3

P

1/2

健

所行發

(國能物質)

多少に拘らず御用命を願上候

版

3

石

版

六等

五等

參等

卜進物函 華麗 雅爾 **壹百名**

石鹼原然發布學百名

四等

育等

五

復

債

券班券给名

臺等

#

債券粮煮點拾名

東亞印刷線式大連支店

でなり

西海鄉土

~ (-)

六全

毛

久保

旭

石

口

京都帝國大學教授の京都帝國大學名譽教授の安全

醫學博士

戶

田

E

 \equiv

醫學博士

石

野學博士

佐

矩

占で簡易に御取次致します F 見 謹 之助

保人東生中東 醫學牌土 **西**學斯士 爾學博士 醫學博士 醫療博士 杉 片 \equiv 永 土 田 慶 直

醫學博士 器學等土 遠 田 長 \equiv 神聖徳を拜し奉りて…… 世界大勢の誤解と正判……… 特代思謝の常識的批判………… が動問題の本質とその運動……

申込水第送呈新書目出來 を示すべきもの、 萬人 必携の好資料たり。 本書一册は世界に於ける我闘の地位を明かにし、 · 前趾會局勞備部長 前幹命全權大使 東京市美町 區大手町 內 昭和國民の ト 内 治省社会局権内

財團法人中央教化團體聯合會編 第十九早前九時より 8月山野校に於てい 本語 全日本少女に ◇脊 按 檢 話 **圆**因 物讀選特 别排 ひそかに見た寫真・松き ク v ク ラ 0 ラ 月 ラ 靑 姬 ◇紅血怨響録・相模太崩の 帰・福田正夫

方の家庭を訪れて養牛衛生 とともなほさず各大家 になりました。その筆致の になりました。その筆致の になりました。その筆致の はなりました。その筆致の はないで執筆し

醫學博士

生

メンの思出・武野 藤介 0 紙義高 花·笛 常報 O 女 女 東 野

の詩 康 卷 命 3. は 男 君 は 本記報新事時元 即二川小 著生先

叢書

聞新 相場記事の見

四六版 百數十頁四六版 百數十頁

(開西方面) 平尾 養平 (関東方面) 平尾 賛 平商店懸東京市日本橋區馬喰町一丁目 壹萬壹千四百五拾名 賞祭」の三字を 大阪市東區南久實寺町四丁目 **卜粉白粉 翻 整 壹千名** 石 鹼與經濟臺萬名 商店懸 賞係

壹萬壹千 素晴しく當りの良い 用 几 待 品

百餘名

イ、課題の答案「000石絵」 へ、レート石絵をお買求めに なつた販賣店の名と所 なつた販賣店の名と所 の を貼つて御用し下さい を貼つて御用し下さい では戦郵便切手 結果發表 一昭和四年九月卅日 ▲ 答案は楷書で明確にお書き下される 全部が名字の建設を抽籤で を主教します。 「全教します」 「全教します」 「全教します」 「全教します」 「会教を決定」 「人置及等級を決定」 「人置及等級を決定」 「人置及等級を決定」 「人置及等級を決定」 「人置及等級を決定」 「人置及等級を決定」 「人置及等級を決定」 「人置及等級を決定」 「人置と表の電品を送 答案の送り方

刷印トツセフオ版倍六四 十五(付說解)表

> お子様方にも出來る 答案用紙と 番お肌の美しくなる石鹼は い・面白い 泡立のよい 香ひのよい 容石鹼

すで譯い多も數り當程い多 あ 肌 0 なる

すませ出もで枚何で人一



馮氏動員令を下

常族は折って出選

蔣馮關係惡化

満龍江省の

六年餘を要したわけとなる。

滿蒙 五鐵道の

た四洮線

政府委員

(一)四平街ー鄰家屯間 この五監に分けて完成したもので即ち間に分けて完成したもので即ちまる。

のである、孤蒙五畿道とは、西

蒙五鉄道の一つであつて、他の

迄の認過を見ると。四端線は確さてこの鑑道の敷設するに至る

張學良氏は否定

支那側の

要求拒絕

兩洲某事件

調査完了す

軍部は不可抗的と解釋

公太堡事件

一部反對論者の意見を排除し に動員を開始

張學良氏發令す

【本天特電十六日發】關內の戰局、武忠に、高級の第四版を第四師に依綱免官 は蔣鴻間の空氣險惡となり、東北、政め昌黎の第六版を第六師に改め にた、この為め于山海陽整備司令、山海陽を引揚げ奉天に歸らしめた じた、この為め于山海陽整備司令、山海陽を引揚げ奉天に歸らしめた じた、この為め于山海陽整備司令、山海陽を引揚げ奉天に歸らしめた にさきに裁抗せる將卒を招集し機。尚奉天からは武器彈棄の陽內に輸 はさきに裁抗せる將卒を招集し機。尚奉天からは武器彈棄の陽內に輸 はさきに裁抗せる將卒を招集し機。尚奉天からは武器彈棄の陽內に輸 の無龍江省政府委員 養 袁

又も暴行 岡本領事抗議

奉軍の参戦

林總領事この會見で

諸事業分離獨立は 徹底的に遂行す 獨立會社の株を民衆化

山本滿鐵社長談《安東時電》

は十六氏や後五時十五分着列車、駅行政長官夫婦を被め各國官民者、防野心はないのであるから武力で、の問題に過ぎない、双方に縁然た、之社島の手當と社外の補助の城舎、大な出迎を受り、
「全国責物電十六日登」宋歌歌女。で來哈した、騒頭には支那螺環境、
「中夜十時奉天に向ふ
「中夜十時奉天に向ふ
「相」に
「大け合ふ方針で
が別には難りなく問題の解決は目
「は知を出來得る限り多くだてもの現れなることは勿論である、殊
入ないと思ふ、言言経道問題は要は今六千四五百萬の純
「記述するのは一方に、
「は知を出來得る限り多くだてもの。
「はれてるるや
「大方」に
「大方」に



間で 計三千七百萬職と なつて で 計三千七百萬職と なつて を からは第六次別 製物が成立し、その額は五百萬

満蒙鐵道驛傳競爭を前にして

則後六年を要し

世級利子その他を支援を所には 世級利子その他を支援を所には 世級利子その他を支援を所には 世級利子その他を支援を所には 世級利子その他を支援を所には

北は勝場線に、そし北は勝場線に、そし

格が具體化する時には、賑やかより開魯と云つたやりに延長連 連絡し、更に長ろ、特勢、通遼東は四平街によつて滿鏡線と 連絡し、 鐵道は南して流

職報及附錄を添

本二年間の数字を見ると 科和元年度 野衆支出 三、六八四、八一二 登衆支出 三、六八四、八一二 登界支出 三、九九〇、四七二 を別(益) 三、九九〇、四七二 を別(金) 三、九九〇、四七二

とりか、つた、不足犬夫は貴下零任と共に輪兵三十名、民職とりか、つた、不足犬夫は貴下零任と共に輪兵三十名、民職権は天候の關係にて二三日遅れ、村を促すためと稱して居るる複様で、支那艘ではもはや妨害がため農民もぼつく、離村を放射で、支那線では、前右農場の、実験に派遣しきにつく、離村を放射で、大阪の関係にて二三日遅れ、村を促すためと稱して居るる複様で、支那線に不能兵三十名、民職とりか、つた、不足犬夫は貴下零任と共に輪兵三十名、民職とりか、つた、不足犬夫は貴下零任と共に輪兵三十名、民職とり、大阪の関係を持ち、大阪の行動を見えない。 孫文移柩祭に 暴動を計畫 滿崇鐵道驛傳競爭

九日朝開始

本れば記憶の競行も出來る、傾を 本れば記憶の競行も出來る、傾を 本れば記憶の競行も出來る、傾を 本れば記憶の競行も出來る、傾を 一、關稅增收額は中央に納附すべ 三次大會の決定せる建設事業に もる、若し増配で費金不足と較定 して金の要る時は拂込の微敗も出 本れば記憶の競行も出來る、傾を 本れば記憶の競行も出來る、傾を 一、關稅增收額は中央に納附すべ 三次大會の決定せる建設事業に 一、別稅增收額は中央に納附すべ 三次大會の決定せる建設事業に を記して金の要る時は拂込の微敗も出 本れば記憶の競行も出來る、傾を 一、開稅增收額は中央に納附すべ 三次大會の決定せる建設事業に を記して金の要る時は拂込の微敗も出

南京の共産黨分子が

れば誤傷であるが何等者へてゐない、若しさう傷へられてゐるが何等者へてゐな

内閣改造を斷行せん

新開稅の

増收額と

その使途

獨逸飛行船

した 修約 世壁の解決に就いて連出資産

「中八日の開張にも未だ上程し得 「東京特電十八日愛」政府は不能は (東京特電十八日愛」政府は不能は (東京特電十八日愛」山東興業會

「古る複様である、飛に此の問題も はでは十六日東役會を開き書た公
「古る複様である、飛に此の問題も はでは十六日東役會を開き書た公
「京せぬので結局同案の御路調奏課」した

◆定期後場(單位級)

新近、空間、後間、空間、大利

一時半、公置、11元3 11八三

一時半、公置、11元3 11八三

一時半、公置、11元3 11八三

二時半、公置、11元3 11八三

二時十、公置、11元3 11八三

二時十、公置、11元3 11八三

二時十、日時半、公置、11元3 11八三

二時半、公置、11元3 11八三

二時半、公置、11元3 11八三

二時半、公置、11元3 11八三

二時半、公置、11元3 11八三

二時十、日本、11元3 11 一時半 次置 110名) 11公司 二時半 次置 110名) 11公司 三時半 次置 110名) 11公司 三時半 次置 110名 11公司 11來高「銀對金 「萬二千圓

● 現物後場(銀虹)

◆現物後場(銀虹)

◆現物後場(銀虹)

◆現物後場(銀虹)

本現代(安込六三九〇 六三支〇)

現保(安込六三九〇 六三支〇)

現保(安込六三九〇 六三支〇)

和來高 十車

三等大豆(出來不申)

豆 粕 二一四五 二一四五 二一四五 二十四五 二一四五 二一四五 二一四五 二一四五 二十四五 二十四五 二十四五 二十四五 二十四五 二十四五 二十四五 出來高 六千枚 三五四〇 米(出來不申)

御諮詢奏請は

來月初旬か

不戰條約問題解決案

あすの閣議にも上程不可能

十六日午後六時よりヤマトホテル において第十六師團長松井兵三郎 氏、歩兵第十九旅團長小松武司氏 氏、歩兵第十九旅團長小松武司氏 主催で大連各方面の知名士三十餘 名を招き盛宴を張つたが、宴半ば 松井中胤主催者便を代表疾拶する ところあり、田中民政署長これに ところあり、田中民政署長これに ところあり、田中民政署長にれた

は六月三日駅會の線定のところ旅り ・ 大月三日駅會の線定のところ旅り ・ 大月三日駅會の線定のところ旅り ・ 大月半に延期されると

松井師團長招宴

一揆を起用せんとしてゐる

地方長官會議

年、花も歌らう十八談の春であればいまでもせず、皿廻しの肌のやうに郷里を轄ひ出たのが明治廿五に郷里を轄ひ出たのが明治廿五

ブラジル
同

サンポウロ市にて

ものであつた。然るに最近に起 と真剣味を缺いだ極めて空疎な 機回收運動は、排日運動の變形 は、排日運動の變形

旱天適應作物に

收友會黨務部

甘諸増植の獎勵

朝鮮總督府の試み

西通三五電七八五一大連案內計 所通三五電七八五一大連案內計 所通三五電七八五一大連案內計 原通三五電七八五一大連案內計

学般 の御用命は ・ の御用命は

専門の

二萬堂電七八五九番

電話

東三省における支那側の鐵道東三省における支那側の鐵道東三省における支那側の資本主義的勢力の 薬面に某國の資本主義的勢力の 潜み居るも事實で、契約を無視 して吉會鐵道敷設の阻止に努め 居るも、その心事自ら明瞭なる ものがある。此の一事は滿蒙に 特殊の關係を有する日本および 日本人の大いに注意すべき事で あるが、東三省における教育權 固收運動と支那側の教育熱勃異 とも、また注意を怠つてはなら とも、また注意を怠つてはなら とも、また注意を認つてはなら しくその經緯を述べて吾等の所 見を磁陳して見やう。

に發せらる

恩賜財團補助

長春の二

一團體に

女中 入用十七八歳より廿 大神 二三位迄本人來談伏 見町十四ノ三電五九五八能登 大浦海岸カドヤ支店電六九〇六

信用 (食金性利極秘 電七二六九大連春月町 向陽社 電七二六九大連春月町 向陽社 電七二六九大連春月町 向陽社 一大連案内社 一大連案内社

有板店 電話四五六四番

10)

女店 貴本人来談寺内部 電ス二六 張よ

信用

の密令

支那側の猜疑愈甚し

なしてるるのは長春に新設された少年といい。関から補助を受けることに内定し う

東三省の教育

滿

洲日報

牧羊城

0

古墳發掘

対 中傷を目的とするのは採らず 数 書 歓 迎

濱田博士一行が

惟回收運動

0

南市某大タクシー主は組合長の 関語の対象をは無視され唯々自 に轉遷されてゐる、然るに當市 に轉遷されてゐる、然るに當市 に轉遷されてゐる、然るに當市 に轉遷されてゐる、然るに當市 に轉遷されてゐる、然るに當市 に動容の安全は無視され唯々自 での利益本位の競爭が行はれる

日本にのみ置かず、英人經營の日本にのみ置かず、英人經營の日本にのみ置かず、英人經營の中學、佛人經營の中法中學などに對し、率天敎育廳目ら種々の干渉をなすと云ふ有様で、同時に張總司令の投じた五十萬元を率天敎育者及資金として各種學校の新設に勗めてゐる。故に最近の教育確回收運動には多少の近の教育であると置らるとも、教育 変われている民族性の では、佐然之をその外國人に負責は、佐然之をその外國人に負責しめて居るなど、ことにも では、佐然之をその外國人に負責を表する。

東京十六日發電」或な合は十五 では、新語を理事會を開き來週火曜 をに各理事にて腹索を保護特合格 をに各理事にて腹索を保護特合格 が調査理事會を開き來週火曜 が開査変量、幹部聯合會は十五 では、新語を要量、特部聯合會は十五 では、新語を要量、特部聯合會は十五 では、新語を要量、特部聯合會は では、新語を要量、特部聯合會は では、新語を要量、特部聯合會は では、新語を要量、特部聯合會は では、新語を要量、特部聯合會は では、新語を要量、特部聯合會は では、新語を表面、

中乳 パタークリーム 満洲牧場 電六二三四 満洲牧場 電六二三四

ラチャ前台

牛乳乳なられた。

b

振署長に

不信

國民政府へ陳情

一大東 から大陽光線際法で 大連治療院 電話九六五五番 大連治療院 電話九六五五番 大連治療院 電話九六五五番 大連治療院 電話九六五五番

南征雑錄 復興翼賛會 帝室博物館

滿洲支部組織

室師、清香場響、大竹外費樂融院有志、民間各場、小泉、民政、尾崎、原、松田、大竹外費樂融院有志、民間、松田、大竹外費樂融院有志、民間各場、「東京十六日發電」民政業館の反び、「東京十六日發電」民政業館の反び、「東京十六日發電」民政業館の反び、「東京十六日發電」民政業館の反び、「東京十六日發電」民政業館の反び、「東京十六日發電」民政業館の反び、「東京十六日發電」民政業館の反び、「東京十六日發電」民政業館の表記。

大郎 電話四六九二番 電話四六九二番 電話四六九二番

·
持
原
局

全國神職會議

關東州の提議

電話四六九二番

家政婦

さら 電が町 である。

電話四六九二番 加六九二番

0

大連劇場際根本薬局電大学

個見 幽科響院

震災のため灰燼に歸した東京帝室

派遣せしめられることの二路家で神戦會から思想養婆のため講師をおいるのでこれを試師するためとの理由である(二)全國の世界を表示あるのでこれを試師するためとの理由である(二)全國の大学を表示あるので各種民とも

世七七、から東京で全局神職歌行会に がらは陽東縣をから、東京で全局神職歌行会に がらは陽東縣をから、大学では がらは陽東縣をから、大学では がらは陽東縣をから、大学では がける神郎・大学では がける神郎・大学では がける神郎・大学では がける神郎・大学では がいた。 がける神郎・大学では では がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 を経れるので 満洲神職歌が合會 では では では では では では でいた。 では でいた。 では でいた。 本社部長の異動

十二全1 古道具買入れ 日藤町まつ屋 電三七四七番 一日藤町まつ屋 電三七四七番

Εp

大上木

田田

大連埠頭待合所の 電話三七二番 おお 料 理 黑髮家畜病院

6

は購ふ身になって ◆ 價格は勉强 ◆ 技工に丹念 大連市

話7020







対し、オサントラック部へ 野村で男 領津町電話四四二書

電話三五三三番

諸貨物運搬 三噸、二噸、一噸省の 三噸、二噸半、一噸億の 多點引曲科南

洋眼類 當貧 **新被長頭店** 皮膚病

大連市吉野町二五 野中醫院 性病。軟性下疳

村

学服仕立事 婦人子供服は切地を御 れば丁寧に安く仕立ま 若狹町四二番地 中 仕立ます 向教授 上事門

写る」 大連寫真館 電五九目二 光紫寫真館 電五九目二 光紫寫真館 電五九目二

生産金 外交員各一名系用十七八 敷島町五二 遼東クイム 敷島町五二 遼東クイム 東島町五二 遼東クイム

通の利便を計るの美名の下に市民の危險を省みず現業員の體力を無視す。人肉の市より以上の惨憺たるタクシー和業員の身上はやがて交通地獄を展開さすではやがて交通地獄を展開さすで

門札 瀬戸物へ彫込み 一門札 瀬戸物へ彫り込み 一門札 瀬戸物へ彫り込み 三河町二地内 電八六七五 三河町二地内 電八六七五 三河町二地内 電八六七五 大連人夫配給所大連人夫配給所

中川 科医生 早川 科医生 早川 科医生 早川 科医生 早川 高院主 早川 高院主 早川 高院主 早川 高院主 早川 高

黑田次官一行の 盛大なる歡迎會 ヤマトホテルで開催

五王國榮方大工周魁軒(こむが自轉) 一條通との交叉點に於て住吉町と 大工の場合は、またでは古町と

本四平街へ 本マツクルミ氏(オーストリア保 本マツクルミ氏(オーストリア保

引ッかける

は、つて二十餘年その間最も關係の な、ある滿洲の地に足をでれ實地調 がなかつた、今回慶村、菅原南を 氏が滿洲視察に行くといふので まい機會と思ひ喜んで 奉天神社の 春祭り賑ふ

それは大騒ぎの

赤ン坊の審査會

百六十一名も出席して

民協力掃除したので市中は見違れる。不楽物等を

参加し たのである、今た

大るや主催者艦を代表して雇谷で後七時からヤマトホテルに於ってをといいたが、デザートコースを確認されたが、デザートコースを

事は之が最初である。希くは充 ら出來るだけ御期待 分御調査の上在滿人に對する希 ら出來るだけ御期待 整と指針を示して質ひたい との接拶に黒田次官は一行を代表 と述べ最後に在滿邦人として 展を説して乾盃し午後として

の要務は関有財産及び満洲の經 情調査であるが、次官貴衆兩院 情調査の上在滿人に對する希 望と指針を示して貰ひたい 望と指針を示して貰ひたい 望と指針を示して貰ひたい

全長春の庭球戦 満倶コ ト開きを兼れ

月野氏のお目出度

全く意氣揚らず

わが官憲嚴重に警戒

幼見を轢

自動車が

鈴木軍醫部長 町の出來事

B

▲栃木縣商工會議所團二十名同上

中である中である。
中である
中である。
一大陽遊會を催すべく準備
家族の一大陽遊會を催すべく準備 地事園遊會 陸上競技を行ふ全安東對教專の

安

東

白書附屬地内で

婦女を誘拐

保安隊員三名共謀して

が、只自分は永年同地では既に報ぜらた通りで

上水道愈よ敷設

子

は、今回の事件で不幸にして重ない。 が民の警算に努力してるた常原巡 でも、今回の事件で不幸にして重ない。 を受け報天の原生病院に入院し は、今回の事件で不幸にして重ない。 を受けれての原生病院に入院し 出文
・ 一四日午後
・ 一四日午後
・ 一世族中であるが、悲壮な商様で十四日午後
・ 一世族中であるが、悲壮な商様で

百様に御心配をかけて

商店訪問の

マラソン

春祭りで盛況

衷心責任を感ず

重傷した菅原巡査語る

人力車體檢查 六月二日安東に於て

居住民の家族會が来る十九日に西に登りない。

設備の整頓した 沿線の中等學校 長尾廳視學の視察談

石宛十二名、指導の低に常る皆石助手五名、分會各政より助手 官民が協力・ 全市の常 十五日與 挙行の衞生デー 徽菌退治 軍紀教練及び戦闘動作の練習もなす曲

三百名を集合署長より鑑生デーの関連を持漢波、清潔、掃除方法、消傷を方法、消傷を方法、消傷を方法、消傷を方法、消傷を方法、消傷を持续、清潔、掃除方法、消傷を持续、清潔、



薬の會商を院病

會の薬のみにて全快した人も

を服んで全快した人も澤山あ

商會の薬

り、又病院や醫者をやめて商

して居つた、其の職婦が商會の良薬で、 を天下の新聞に發表したのである。サア を天下の新聞に發表したのである。サア を天下の新聞に發表したのである。サア を天下の新聞に發表したのである。サア を天下の新聞に發表したのである。サア を天下の新聞に發表したのである。サア を天下の新聞に發表したのである。サア を天下の新聞に發表したのである。サア を大下の新聞に發表したのである。サア を大下の新聞に發表したのである。サア を大下の新聞に發表したのである。サア を大下の新聞に發表したのである。サア を大下の新聞に發表したのである。サア でので、公田正大となった誠である。 はた終末、舞りでなく興選の全様者であ れた終末、舞りでなく興選の全様者であ れた終末、舞りでなく興選の全様者であ れた終末、舞りでなく興選の全様者であ れた終末、舞りでなく興選の全様者であ れた終末、舞りでなく興選の全様者であ なる全様者と薬の有効なことが立置せら れた表帯である。 なる全様者と薬の有効なことが立置せら れた表帯なも ものなし」 した全様者を全層の繋祭に順記して敷密 く全様せられんととを耐る。

者中には、病院に入院又は醫

天下の大問題ごなった良藥

鬱素に從事致して居ります。念の一今では全く完全な體になって毎日

有田ドラツグ商會主

あるのであるが、

いづれかと

因果は廻る徳川の末路

秀吉の再生光圀

院の診療を受けつ、商會の薬

ることもあるから、醫者や病 たても、

病症の悪化しつ、

あ

を服用せられることが、全快

並製治肺劑 於期 th 圖

り経汗を防ぎ、臓を削めて安眠せしの服用に依り腹を傾め、食気を進め熱

告 『有田音松鑑製』 本館大阪内本町二 本館大阪内本町二

群大仁釜 城京 山田川山 練黃南 東日町天兵金門 町一二町町町三

街街界路街外

所法を言言音

し紛さは

な楽

への近道である。

有田音松

X 光線の診断で

肺尖カタ

取後の手段で

命を拾る

た まの葉が楽山あるのに、有田ドラ に 製切に 養生法を歌へて臭れるの た 製切に養生法を歌へて臭れるの た 製切に養生法を歌へて臭れるの た 製切に養生法を歌へて臭れるの た これならば質を置く事が出来 ると感じましたので、有田雪松禄

病 製機者 小谷田鶴子 全性者 小谷田鶴子

九州大學で

百久服めば

四百久の血が出来る

有田血液素「まオーソール

濕性腹膜心脈

朝鮮ラッジ有田音松

有田音松

方が安全である。それは、素

人目では病狀が良いやうに見

つゝ商會の薬を服用

力せられた

病院や醫者にかゝり

ので、

し心配のあまり

城干村下 下村干城市町大字作田二 たので、今は 製築の薬効の

大阪の大學病院に五十日ばかり入 院別探し、退院後年登して室に十 八巌で亡くなりました。 一元来浦柳の覧なのに、蝦の程憲は 関かましたが、森し容には取って は 関ひましたが、森し容には悪くな り気を腐らせて自分はもう助から

養生書を頂いて聞り、いはれた養

不思議な

揉灰光田坂

窓懐鑑となり、全快後今日まで飛べ場間成業の後には以前にも勝る

イ 全性者 マー イ 全性者 マー イ 全性者 マー

・熱のある時は絶對に安開にし横臥してゐること 一、食事は病人の好むもので消化し弱いものを思へること 一、色〇は膨病に大禁物であるから經動に之を禁止すること

- 、家庭上の心配用は病人に関かさぬこと

難病全快 様に占つて頂きましたら、お告げ「質め際間の診察を受けました機、 ちとの専に早速良人は兵庫線三田 に有田ドラツグの治版剤が良いか

何等異状がないと申されました。

日本武尊の大鏡

夜性肺尖浸潤が

派に

全快

を受けると助膜と診験されました なり、いつまで經つてもよくなる 見込みもたゝぬので、臀部の診察

を流して下さいましたが、一向よ も非常に心配され、あらゆる人事 して居ります。それで同院にという。 を流して下さいましたが、一向よ を流して下さいましたが、一向よ を流して下さいましたが、一向よ を流して下さいましたが、一向よ を流して下さいましたが、一向よ を流して下さいましたが、一向よ を流して居ります。それで同院にというも歌談 りとなく身體がたるく気分が勝れ を流して居ります。それで同院にというも歌談 のとなく身體がたるく気分が勝れ を流して下さいましたが、一向よ

した選、四日目頃より脳の解みが

気分も大墜勝れて不思議に食事がすつかりとれて來ました。そして

清州 水 高 祭 砂

生仕様の申された養生法を歌く守 は全族したとて質師も驚いて居っ は全族したとて質師も驚いて居っ

羅成元新平鎮兼光馬浦大 南與山村 東南二州山 項邱 生本本常局 三浦 本 市 野町町盤 前町町町三町町

で目下は左配の所に活動して居りた位でした。その登私は益々比絶

底言葉には現す事が出來ません。 全校者 岩戶國太郎

頭

たるところその効義

じ全性への星光を認め、私はもとくなり食欲も進み腹水が次第にぬり

地在所所竇專(部西)グッ

0

日となり全く健康艦とたり 勝門

| 「日」「緊急域市が完成」三三五六 | 何等の効果も順はれず同ば目毎に | 東佐賀殿武雄町有田ドラツグ専覧 | と有田血液素とを買求め、服薬しいたします。 はすべてを服用してみましたが、 | 抗柄有出薬の有効なことを知り早 | の結核治療剤にる有出性製造耐剤、 | いたします。 | 所に仮を起らせ、有田部以接鑑製・に有田部以接鑑製薬の原効を推奨 | は勿論のこと人から動められる薬 | 電る一方でありました。 | 所に仮を起らせ、有田部以接鑑製 長崎縣東後 河野 縣

財體の影解者、膨素者が普通 財體の影解者、膨素者が普通

(五)

主治響から酸酸炎と診断され郷熱の質め職関の大學病院で無土のなの質の職関の大學病院で無土のなの質の職関の大學病院で無土のないのである。

是等の品は無念数差物には選 しないが何れも實際の消化作用 のである、所で認義者や廉弱者 のである、所で認義者や廉弱者

有田 血液素を削製したの

有田血液素を服めば、左の 発となるのである。

自宅養生の注意

丁目の有田ドラツグ等資所にまる

くなる様子もなく苦情境間の折柄。

製病院長に診臓を受けました時の脂が織むので、心配の余り切

右の助膜が悪くなつてある放充。 神せんばかりに驚きました。

グ事質所に相談に行けといはれるならば相知役割下の有田ドラ 私の病気の容能をお話し中しま したので、早連相知事資所に行 敬へて下さいましたので、 切に病気のことや養生法

賣所

て

あ

たので私は、げんかんの中には

あの姫百合も山の上や谷の間にあやめもさくでせる。品のいる

うっすみれも吹くでせらっねぢ

美しい姿を見せることでせらっ

きたくなった「えょッ」と思つ

の様な生涯い風が吹いてゐまし

まひました。そして一番

二日目の夜も沙門は昨夜の時でれると、又例の欄干によった。

まひました。そして一番後に変

雅園に、いかない」と言ひ出し 推園に、いかない」と言ひ出し を観点、いかない」と言ひ出し

私がねばらをしてるますと、

山田年

かあさんがけふはおてんきがわ

迷には頭までもむしゃ

繪をか

童

話

ちこしした事

おくれたの」と聞いても、

の作

いた。なみだをふきながら、

館岳城小學校尋五

か

花見

さながら「向うの外に行くー」

たまりませんでした。

の奴がいたづらをしてるなと思つてほつといたられ、こ わ、うきが、ピクン、ピクンと動くだろ、あ、、又エピ

「うん、僕ね、じいつとうきを見てゐたんだよ、すると

「こんな大きなおさかながよく釣れたわねえ」 「うん、僕……僕ひとりで釣つたんだよ」

ツとあげたら竿がとしんなに(手まね)曲がるだろ、そ

られ、こんどこそは大きなのが掛ったなと思って竿をグ んどは、とてもひどいのにグーツと引張るだろ、それか

なのがかかつてもこうと、それから、だんくくとつなるがにひつばつて来てやつとあげて見たらこんな大き

ピリーさんがひとりで釣つたの?」

「あらまる、大きなおさかな!こんな大きなおさかなを

「メリーさん、ほうら、僕、こんな大きなおさかなを的

さかなつり

ました鎌の

鳴く百舌の際にも似た鏡い悲鳴いをなく一匹の無鬼は、 と、水柱の様な言本の角と、飛行の様な言本の角と、飛行の様な言本の角と、飛行の様な言本の最い黒髪が すました鎌の様が二つの眼と、 をあげました。黒い闇の帳を破り

の様な驚で「大方風のせいだら を和尚に申しますと、和尚は蚊 けが澤山落ちてゐました。 を弱い骨が寺の庭を掃かう がり、闇の衣にかくれて何處か 舞かしい瞳を見ると急に震へあ しやくにさわつたので、 ちに、朝會が終つた、

がら、小さな路で互ひに泣きは、

杏の木をその手でゆすぶりなが ら、曼珠沙華の様な口を開いて 而し般若は沙門の朝露よりの へと笑ひました。 沙門を見つけて、

ないと思つたので、で又、外へきなこえで泣かれては皆にすま つかけてきた。今、朝舎だ、大 出た、私はとうしかなしくな らは、はなれてくれなかつた。

おつしやつた。それでもまだは

取るいそカート 訪れてあるく蜜蜂君です。 春の日の

験と蜂とでせらっ

◆主任訓導界(五月號) 主任訓導界(五月號) 主任訓導界(五月號) 表言者の研究と自由、現象學的純我と人間教育左傾意識の心理的考察、女教員は何故に男教員、好學之人(五月號) 若言人違へ、家庭に於ける兒童生活の指導、兒童的他發育、供學年音樂教育の個姿能、幼稚園教育、供學年音樂教育の別否につき、其の他教育、供學年音樂教育の別否につき、其の他教育、供學年音樂教育の別否につき、實際、幼稚園教育、供學年音樂教育和關論、兒童文學の動向、新與教育組論、兒童文學の動向、新與教育組論、兒童文學の動向、新與教育組論、兒童文學の動向、新與教育組論、兒童文學の動向、新與教育組論、兒童文學の動向、新與教育組論、兒童文學の制度。 「十八錢、東京市鄉町萬三番町開發社」) 「十八錢、東京市鄉町萬三番町開發社」) 「十八錢、東京市鄉町萬三番町開發社」) 「十八錢、東京市鄉町萬三番町開發社」) 「十八錢、東京市鄉町萬三番町開發社」) 「十八錢、東京市鄉町萬三番町開發社」) 「十八錢、東京市鄉町高三本町開發社」) 「十八錢、東京市鄉田區一ツ福通者へ方研究社」) 「大連市信邊町市場正門前 大連市信邊町市場正門前



沙門はそれを手でぬぐひました。沙門の郷にまでからりました。 つわいそうになったので、 は「幼稚園に行きたくないならやんのそばに、もどつた、先生 はしなかつた。私のむねは、ど ているまに鰡がなつた。私は泣なぜ來たの」と言つた。さうし りはなして、げんかんのそばま おもいきつて清吾ちやんを、ふ しよう、しやくにさわつたので それでもどうしても、いこう くする、おくれたら、どう た野原にはおきな草も吹くでせ 州の春はこれからいよく

ンポポが誇り顔に黄色い頭をも去つて地上にはかあいらしいタ 木口 の花や棚の花の盛り

皆さんはこれらの蜜蜂がどん 生活を愛んでゐるか知つてゐ ますか、此の世の中には随分澤 ますか、此の世の中には随分澤 まずか、此の世の中には随分澤 も して動物が住んで居ります。し かし人間以外の動物の中で最も 進步した生活を営んでゐるのは

進步した彼等の社會 お新 科

たとそれだけです。

実峰は女王とは違つてすべて

実峰は女王とは違つてすべて

大抵百匹近く居ります。王峰の

だけです。ですから夏も過ぎれ

になつて肥を産ませること

だけです。ですから夏も過ぎれ

になつて肥を産ませる仕事がす

のでしまふと、もういらなくな

るので働き峰は密撃の社會の表徴と

なり一國の

が此の働き峰は密撃の社會の表徴と

なり一國の

が此の働き峰は密撃の社會の表徴と

なり一國の

が此の働き峰は密撃の社會の表徴と

なり一國の

が此の働き峰は密撃の社會の表徴と

なり一國の

が此の働き峰はで低から花へ空と

あさつてはだしくとんでゐるの

が此の働き峰は大抵二つの社會に一

見裂いてしまひました。なつた裏の様な無鬼を、野

から、早くいらつしやい」 おくれるからね、おりこうです

「いらつしやいっねえさんが、

て云ひました。

かと思つた。又先生がかと思つた。又先生が

んきでしたので私はうれしくて

0

ました。そして、ようふくをき

むかつたのが一べんで目がさめ 私はびつくりして、いましてね るいといってだまかしました。

若は血で質赤になつた口を開いまでみすぼらしいのだよ」と般

「お前は一體どうしてとんなに

稚園の先生が出ていらつしやつい、私はこまつた、すると、幼

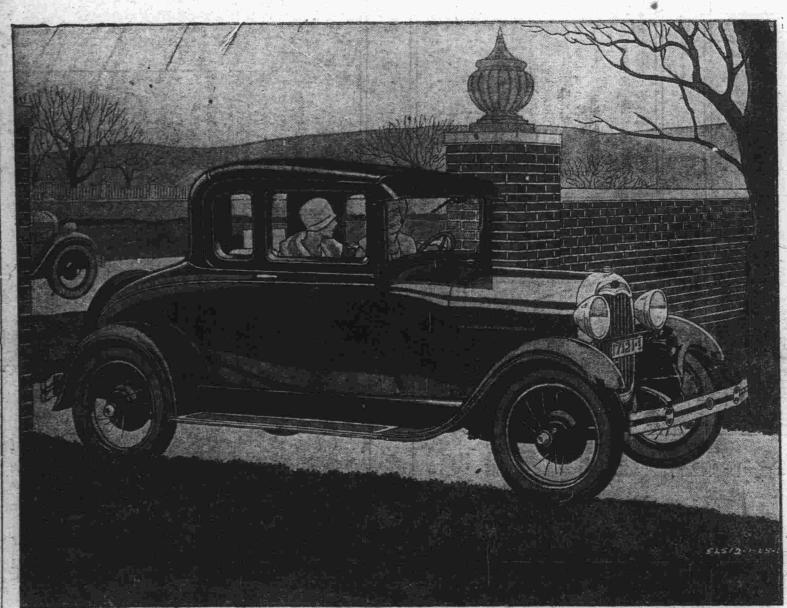
て私に、しがみついてはなれな

つたら「一人で行く」といったで裏の方に手を引いてつれて行 ので、私は「ほつ」といきをつ あとで、杉浦さんが「どうして はづかしいので、だまつて居た きれいにさいてゐました。もと さんでうつくしいでした。私はきれいなきものをきた人がたく のはなもさいてきれいでした。 するとだんく おかあさんとおま」ごとをして あそびました。そしてながらく 聖德小學校零二

物を運んでやつたりいたします では変宝の仕事は

それからごはんをたべてお花見 ぼがさいてるました。さくら にいきました。すみれやたんぼ き峰」の三つの階級があります を主といふのは其の名がぶし 女王といふのは其の名がぶし 女王といふのは其の名がぶし であるやうに雌蜂であつて、一 つの社会に喘一匹だけしか居り ません。だから此の女王蜂は仲 ません。だから此の女王蜂は仲 ません。だから此の女王蜂は仲 ません。だから此の女王蜂は仲 ません。だから此の女王蜂は仲 ません。だから此の女王蜂は仲 ません。だから此の女王蜂は仲 ないまりにはいつも何匹かの働き から非常に大切にされ、女王の き峰が附き添つてゐて、女王の き峰が附き添つてゐて、女王の きりといったします 先づ蜜蜂には「女王」王「鰤 等の社會を一寸のぞ それは卵を産むこと

新式フォード・スタンダード「クーペー」



大連渡値段 (パンパー及豫備タイヤ附) ビジネスクーペー金二千四十圓・スタンダードクーペー金二千百十圓・スポーツクーペー金二千百十圓



新フオード「ケーペー」型は如何なる天候にも適する個人用 車で有りまして特に若き紳士淑女諸士が御自用車の『ドライ ビング』を御樂みになるのに『モツテコイ』の車で有ります。 ケーペー型は繁雑な市街でも迅速に疾驅せられ更に郊外に於 ては低き均衡を得たる直線美は『スピート』の現表こも云ふ べきで有ります。完全に包まれてる六個の制動装置ミハウデ イル式水壓緩衝器は『ドライビイング』を安全に而も氣持好 くさせます。

『フオト・クーペー』を御使用になれば皆様方の御仕事を迅速 に片付け而して『クラブ』「ゴルフ・リンク』へ「テニス・コート」 へ『馬場』へ氣苦勞なく行く事が出來ます。

今直ちに御試乘をなされる様に代理店に御下命を願ひます。

特 約 販 賣 店

大連モーター・セールス商會 豐話七六九六。八五四六番

上海フォード自動車株式會社

陽

中央公園にて

(日曜金)

関大で傳説の竹生島遊覧を遊ば を遊ばされ正午過ぎ遊質を遊ば を遊ばされ正午過ぎ遊質を遊ば を遊ばされ正午過ぎ遊質を を遊ばされ正午過ぎ遊質を を遊ばされ近年過ぎ遊質を を遊ばされば、 同に御ず山、 同所から遊覧船な を変える。 できる。 できる。

比叡御登山 朝陽鎭發前八時 吉林萧後四時四五

對日陸上競技の

学校
「日本会)

「日本

重傷を負は 八五名を射 警官隊が包圍して遂に射殺す

竹本綾助行

ラデノ

大連劇場で開演

大 昭和四年五月十七日(金曜日) 自午前十一時 自午前十一時 自年後三時三十分 相場(特産、銭砂、各地相場)ニ ユース 相場(特産、銭砂、各地相場)ニ オース は日子後三時三十分 相場(特産、銭砂、各地相場)ニ ユース

大阪女義太夫

愈々明十八日

はるびん丸にて

相場)ニュース 自午後七時三十分 一、ニュース 一、ニュース 一、ニュース 自午後七時三十分 一、ニュース 日午後七時三十分

五、支那關(捉放曹宿店)連東俱樂四、清元(三千歳)唄島出、同岡崎四、清元(三千歳)唄島出、同岡崎

医長長野經理部長の敷迎會を市 十七日午後六時より松井第十六 大連二京都會 大連京都會で

昨日長春で兇賊二名

のけたといふことは極めて而白く且つ意義あるやり方である、此の企てを通じて一時世ことが出來る、滿蒙の事情を宣傳し、交通の實際を紹介する上に於いて與味中心に結び高い出來る、滿蒙の事情を宣傳し、交通の實際を紹介する上に於いて與味中心に結び 人の満蒙に對する理解が一層深くなり以て減蒙開設の一助とならんことを深く希望する

出發當日迄極秘 私白兩班の 既に班長、顧問の間に作戦成る

十株計、殆ど不眠不休の活動をつ材適所にふりあてる必要があるの上に考慮を確したでは、その中から最ものを選定すると同時に實行へのを選定すると同時に實行へのを選定すると同時に實行へのからその選手の連絡の順序とは、然近低間とがダイヤの上に考慮されるからである。一十株・これを作製し班長顧問が擔任風間とがダイヤの上に考慮されるからである。一十株・これを別様の順序とれるからである。一十年に表現すると同時に實行への一十年に表現すると同時に實行への一十年に表現すると同時に實行への一十年に表現すると同時に實行への一十年に表現すると同時に實行への一十年に表現すると同時に表現すると同時に表現すると同時に表現すると同時に表現すると同時に表現すると同時に表現すると同時に表現すると同時に表現すると同時に表現すると同時に表現すると同時に表現すると同時に表現すると同時に表現すると同時に表現するというと言います。 **感よ迫つた**驛傳競争

| 100 | 大田 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100

オ干名より組織する理事會を以納會の役員及市内小學校教職員

て

三日間限り **殘りが續々退學**

> 寫直機は ホクトレンデョ

旅行 E

で全部見参げてしまつたので、撃 で全部見参げてしまつたので、撃 で全部見参げてしまつたので、撃 で全部見参げてしまつたので、撃 で全部見参げてしまつたので、撃 で全部見参げてしまつたので、撃 で全部見参げてしまつたので、撃 旅順師範學堂で 同校々庭に於いて運動會を學行すに相當するので同日午前八時から學校では來る二十日が河立記試日 工專運動會南滿工業專門

東北大運動會を機會に

張學良氏は大賛成

ば簡然復校を許可しない方針であ校を願つたらともかくさもなけれ

柳家つばめ

壽家岩てと

以 一丁目四丁目三丁目一部 一部、廣耶町全部、聖徳街五 一部、廣耶町全部、北伊町一部、加 一部、廣耶町全部、北伊町一部、加 一部、東郷町一 は来る十九日午前十時より市内初れは来る十九日午前十時より市内初る晋町薩滕温泉において家族會を開催、縣人は奮つて参會されたいと申込は浪速町特田順大堂(三二〇中)とは、東人はでは、東人は一個では、東人は一個では、東人は一個では、東人は一個では、東人は一個では、東人は一個では、東人は一個では、東人の一個では、東大の一個である。 五三二

けふの上水道掃除

圓の寄付方申出た 院の精神病者旅療器

聖德街五



●本州を火鉢叉は煙草盆の灰の上に調 ・ を消し、燻焼すれは芳香を殺し驚く 程効めあり、 ◇簡便なる使用法 然も人畜には全々無害

的で有効なり。 時間は優に四時間を保ち。 傾にて、然も數倍の効めあり、 本器で燻焼すれば、從來線香の約半 ◇イマヅ獨特の燻燒器 最も經濟



今津化學研究所

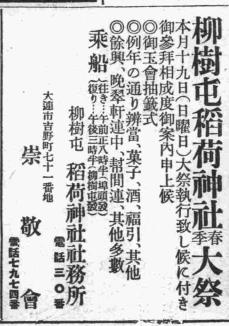




型自動車 ピック七人乘運轉

優美・高尙・爽快の大徳用高級車 朝日廣場 太陽タクシ 電話八六六八番へ

御用は



申込所 賣任者 間二十三番地 井 大連樂鈴舍

と月末乃至八月中旬の見込)・ノ九十八號(市作月下旬) 三二

個人 ピアノ直輸入 取次 大連音樂學校をはじめ多數音樂家の推獎 大連音樂學校をはじめ多數音樂家の推獎 大連音樂學校をはじめ多數音樂家の推獎 大連音樂學校をはじめ多數音樂家の推獎

青島 大原 原商會大連支店

く至極安心であります。
一般の完備、原料の精撰、技術の優秀は未だ曾て數を見ず輕く
の定備、原料の精撰、技術の優秀は未だ曾て數を見ず輕く
の定評ある大原式羽毛布トンハ如何なるもの? **八原式羽毛蒲團購買屬募集** 名 图 逋 大 000 大 四 組 知 知 山通

東京風菓子謹製

荷新 鮒切 鰊鹽 鮭 の 甘 燻 の コ 露 響製 鯖漬 青盛名後肥

日本各地 る産 珍

物

五

門町 清

滿蒙

事情宣傳

着した、選手一行の館層れ左の如

度を増すことは慶ぶべき現象であむることによつて至純なる親善のむることによつて至純なる親善の

東京十六日 設電 | 大村撲初日勝

一町伊紀市連 番O五O六話電

胸禁を開いて敷談を試出

爭曲演奏會

初日の勝負

紹介のため意義ある企て

世界 (學) (學) (學)

比島水泳選手

アルバド、タムセ、アンカン、 ラリナ、カブレイラ、アグステ ン、アスダイ、アレバンドン、 ラリナ、カブレイラ、アグステ アルデン、ヒキルン、アボアルデ ン、イルデホン

親子三名の入水

郵船の青島出張所員

公金を使ひ込んで

痛し

夫

本社の快學、驛傳競爭について

山本満鐵計長語る

臺北特爾十六日茲 臺灣臺北對

臺北に到着

四千に達する

大連市民運動會近く

『青島特質十八日發』當地日本郷」、投身したこと判明、捜査の結果が高さままひ遊山岬へ同ひ、午りの願出により目下大連署で捜査したとさまよひ遊山岬へ同ひ、午りの願出により目下大連署で捜査が出ている。
「ことさまよひ遊山岬へ同ひ、午りの願出により目下大連署で捜査したるに同時中に死場所を選んでと、かしその儘所在を晦ましたので西よりにとさまよび遊山岬へ同ひ、午りの願出により目下大連署で捜査が、一時頃同所の嵌上に衣類を乗て、手配中

器尿淡梅庸皮

、阿

西

話電

科毒

銀満場廣

Ξ

番五

四

昨日準備委員會開催

市內兒童

所十七日第二日目の販組左の短東京十六日設電』日本大中撲覧

菜園を經

一管する

土協會の計畫

(132)

八方の夜の薬

削るコシケ

製創技發旭大帝州九

の素因したせよ

1

頭

痛

1=

HE

B

育

のに氣づいたのであつた。 「子はの最早、親はこれ以上閣下すがら、何度もく、彼は自分の本 にお話すべきではありません。が心を疑つて見た。ほんとに今まで にお話すべきではありません。が心を疑つて見た。ほんとに今まで をいた薬山自合子を閣下のふ様に、たて薬山百合子のいたづ 本語のであるか。 「かりました」 一、いや、早川君。そら皮肉にとらに、一層彼女の投かける暗示にたい、実山がこの夢ケ幡まで健を訪な事を大々に考へ出すと、ほんとして、健は多分君の話をして関かのであつた。として、他は多分君の話をして関かのであつた。として、他は多分君の話をして関かのであつた。とい様な気にさへなるして、他は多分君の話をして関かのであつた。 はなっするとあれば、乾度暗き出が、しかし、あの女は俺が哈爾をなったと言ふものです。蘇村子殿はの的なる荒井研究所を心がけてあるなかのだとの名式が、一婦人の心臓をさへるのだっそして、あの女は特に世間の注測したと言ふものです。蘇村子殿はの的なる荒井研究所を心がけてあったと言ふものです。蘇村子殿はの的なる荒井研究所を心がけてあるが、一婦人の心臓をさへるのだ。その上に、彼女は、いつであるが、一婦人の心臓をさへるのだ。その上に、彼女は、いつでは、一般など、いっと言ふ事を子房神であるが、とかし、あの女は俺が哈爾との記述が、一婦人の心臓をさへるのだ。その上に、彼女は、いつ 究 程中通車電町澳信市連大 番九五八四話電

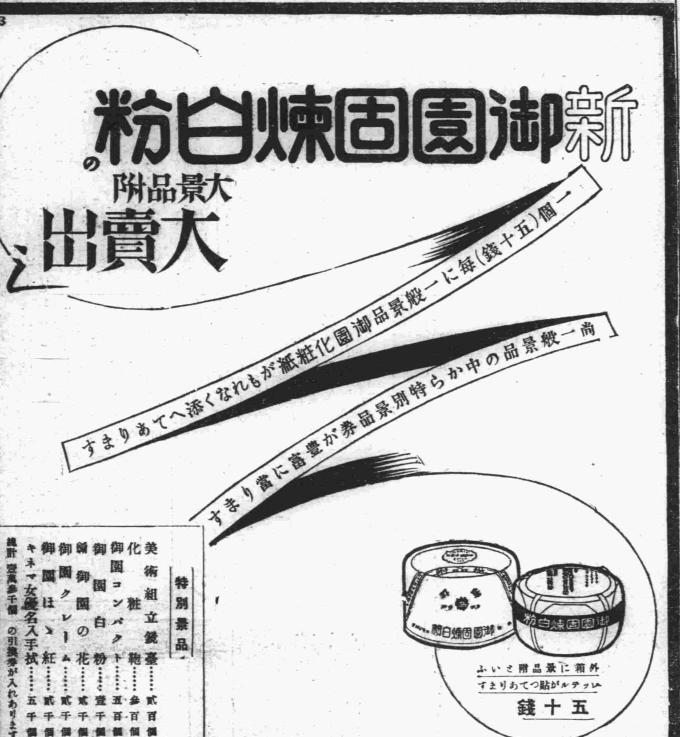
● 中の子宮病者教養の中からでなたにも無代進星教しますから東京市は、強速が関になることである。 東京市は、強速が関に着きますから 東京市は、強速が関に着きまである。 東京市は、強速が関に着きまである。 東京市は、強速が関に着きまである。 東京市は、強速が関に着きまである。 東京市は、1000年間では、1000年

一環を整内に無人して、 管は、教園が落解して子宮地部に を動きすのであります。挿入いる。 して、今や一般が落解して子宮地部に として、今や一般が多解して子宮地部に として、今や一般があります。 は、一夜のうちに大効。 を記述して、一夜のうちに大効。 は、一次のうちに大効。 は、一次のうちに大効。 は、一次のが、一次のが、 は、一次のが、 は、一次のが、 は、一次のが、 は、一次のが、 は、一次のが、 は、 であります。 は、 でのが、 に、 でいる。 は、 でいる。 は、 でいる。 は、 でいる。 は、 でいる。 は、 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でい。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。

(年にゆられながら、)

▲庶民金融(五月號) 東京市麻布 (五十銭) 東京市麻布 (五十銭) 東京市麻布

(定價三十億) 東京市麻布(定價三十億)







1にんしん按腹乳もみ其他腰痛手足の痛む御方線でリテージあんぶく 大連市美藤町二五幡六六八八 生殖器障碍 性病 泌尿 皮 更 該五二六〇番 審院 較極去冰 器

大阪商船 株式大連市伊勢町 大連市伊勢町 大連市伊勢町 13-14

進

組

10 高橋汽船大連出帆 朝鲜郵船

拥行 一共同丸五月廿二日後七時 、咸寨衛、青島行 、太共同丸五月廿二日後七時 八日後七時

李天津大 五月十七日前九時 香港、 五月十七日前九時 香港、 五月十七日前九時 香港、 五月十九日後二時 香港、 廣東行 大連汽船株式 金子東 五月十九日後二時 香港、 廣東行 大連汽船株式 金市 號代表四一八

|||阿波共同汽船

電話三一五一 電話三一五一 電話三一五一 電話三一五一 ●青島、上海行午前九時出帆 華山丸、五月卅一日 唐山丸、五月卅一日 大阪商新株式會社 大阪商新株式會社 大阪商新株式會社 大阪商新株式會社

沙河口切符發賣所大山通り列符發賣 ニホーム荷扱所

「一マポ項丹

東陽桁客案内所滿洲旅館協會 東陽桁の存録費所 大連市伊勢町 大連市伊勢町 大連市伊勢町 大連市伊勢町 大連東内所電五五五四 東陽荷客扱店(大連市山縣通) 東陽桁線では、大連大連市山縣通) 東陽桁線では、大連大連市山縣通) 東陽桁線では、大連大連市山縣通